

最新の歯科技工技術に関する講習会Ⅰ

[重要なお知らせ]

本研修会は東京都保健医療局からの委託事業となっております。
つきましては受講対象者は以下の方に限ります。

- 東京都歯科技工士会会員
- 学生
- 東京都内在住または在勤の歯科技工士

[申込開始日]

- 東京都歯科技工士会会員 : 5月1日(木)AM10時~

- 学生・東京都内在住または在勤の歯科技工士 : 5月3日(土)AM10時~

*受付開始日前のお申し込みは無効といたします。

[申込方法]

- ① 参加希望者は申込用二次元コード、もしくは東京都歯科技工士会のホームページからお申し込みください。

ホームページURL: <https://www.to-ginet.com>

- ② 上記オンライン申込をされますと登録したメールアドレスに自動返信されますのでご確認ください。

*定員になり次第締切といたします。



申込用

[LINE公式アカウント登録のお願い]

緊急連絡、変更＆追加報告をスムーズにさせるために都技ではLINE公式アカウントを設けています。LINEを使用されている方は、是非とも登録をお願いいたします。

都技LINE公式
アカウント二次元コード

[お問い合わせ]

一般社団法人 東京都歯科技工士会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F
e-mail : tog-info@to-ginet.com

2025年度

最新の歯科技工技術に関する講習会Ⅰ

ハイブリッドセミナー

時代を切り拓く歯科技工のマーケットデザイン戦略

第1部 歯科医院と歯科技工所の未来戦略?

収益向上と患者満足のために

内野 泰樹 先生 (歯科医師)

第2部 患者からも選ばれる為に、歯科技工をリデザインする。

梁本 昌功 先生 (歯科技工士)

第3部 対談・質疑応答

歯科医療DXと新しい連携モデルのマーケットデザイン

Tokyo master course Science Lecture



[開催日時]

2025年 6月1日 ㈰

入室 12:40 開始 13:00 → 終了 17:00

オンライン

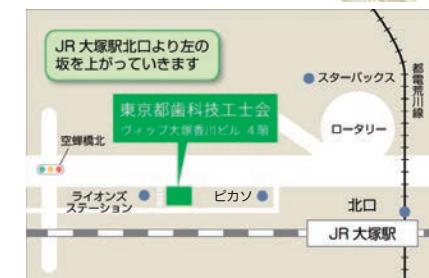
定員 80名 参加費 無料

会場受講

定員 30名 参加費 無料

場所 東京都歯科技工士会 研修室

東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F



一般社団法人 東京都歯科技工士会

時代を切り拓く歯科技工のマーケットデザイン戦略

本講演は、次世代歯科技工士に向けたエールです。

医療DXの波が押し寄せる中、歯科技工のあり方は大きな転換点を迎えています。

単なる技術者としての役割にとどまらず、経営者・戦略家としての視点を持つことが求められる時代です。

歯科技工を単なる裏方仕事としてではなく、価値を創造し発信するビジネスとして再定義することを提案し、関西人である2人の講師が「歯科技工の戦略論」について、肩の力を抜きつつも、本質的な問い合わせかけます。

「これからの時代、歯科技工士はどう生きるべきか？」

この問い合わせに対する答えを共に考え、新たな未来への一歩を踏み出そう。

第1部

歯科医院と歯科技工所の未来戦略? 収益向上と患者満足のために

内野 泰樹 先生

歯科医療の現場では、医療DXが進む中で、アナログとデジタルの融合が重要なカギとなっています。歯科技工士との真のパートナーシップを築くための具体策をお伝えします。患者に歯科技工士の存在を知らう工夫や、歯科技工士加算の実際の

導入メリットを活かし、収益を向上させながらも患者の笑顔を最大化させる方法を提案。さらに、「相手の立場になって」相互理解を深め、新しい経営モデルの構築を目指します。この講演で、未来の歯科医院と歯科技工所の連携の在り方を共に考えましょう。

第2部

患者からも選ばれる為に、歯科技工をリデザインする。 梁本 昌功 先生

医療DXはまだ始まったばかりだが、口腔内スキャナーの普及により、歯科医療の変革は加速度的に進んでいます。この変革の波に適応し、生き残るためにには、従来の歯科技工所の在り方を見直し、歯科技工の「リデザイン」に取り組むことが不可欠です。

本講演では、歯科技工のビジネスモデルを再構築するための具体的な道筋を示し、進行する二極化の中で、歯科技工としての価値を高める戦略を提案します。経営工学的思考を取り入れ、問題の本質を

見極めることで、持続可能な事業モデルへの転換を図りましょう。

さらに、学校では教えてくれない歯科技工の構造的課題を紐解き、センスメイキング理論に基づく「腹落ち」を通じて、「超・技工改革」への道を示します。

加えて、システムエンジニアリングの視点を活用し、演者が自ら開発した Dental Syncer の取り組みなどを紹介し、患者に歯科技工士の価値を理解してもらう仕組みも提案します。

第3部 対談・質疑応答

歯科医療 DX と新しい連携モデルのマーケットデザイン

第3部では、歯科医師と歯科技工士がステージに立ち、医療DXが進む時代の課題と可能性について語り合います。技術革新がもたらす恩恵と、その裏に潜む功罪を冷静に見極めながら、歯科医療の未来をどうデザインすべきかを共に考えます。

これからの歯科技工士に求められるのは、単なる「技術者」ではなく、価値を創造するビジネスパートナーとしての役割です。マーケットデザイン、ゲーム理論、システム思考を駆使し、歯科医院と歯科技工所が互いに成長し、利益を最大化する新しい連携モデルを構築するための戦略を議論します。

対談では「正しい問い合わせ立てること」の重要性に

焦点を当て、従来の常識にとらわれない新たな協働の在り方を提示します。さらに、参加者との質疑応答では一步踏み込んだ具体策にも言及し、事業継承やフリーランスとしての働き方、歯科技工士連携加算の実際など、多様な視点から業界の未来像を浮き彫りにしていきます。

この対談が、歯科技工士と歯科医師が互いに手を取り合いながら進化する未来への出発点となることを願っています。

今こそ、歯科技工士と歯科医師が互いに力を合わせ、新たな時代の到来を共に迎える瞬間を創り上げましょう。

■講師略歴

内野 泰樹

[うちの やすき]



歯科医師

略歴

1989年3月	九州大学歯学部卒業
1989年～1992年7月	歯科医師免許取得
1992年10月	浜地歯科医院勤務
1999年4月	内野歯科クリニック開院
2003年3月	大阪大学歯学部大学院入学
2013年11月	大阪大学歯学部大学院卒業
	歯学博士取得
	株式会社アブルック デンタル事業部設立

■講師略歴

梁本 昌功

[やなもと よしのり]



歯科技工士

略歴

1987年3月	大阪大学歯学部附属歯科技工士学校卒業
1987年4月	Yデンタルラボラトリー
1988年3月	大阪工業大学工学部応用化学科卒業
1988年4月	大阪大学歯学部附属病院（歯科技工研修課程）
1989年～2001年	荒木歯科医院
2001年4月	有限会社ファーストステップ匠 常務取締役就任
2005年1月	株式会社シーエス24 代表取締役社長就任
2013年3月	大阪大学歯学部研究課程（医療情報系）
2013年～2021年	大阪大学歯学部附属歯科技工士学校 非常勤講師